

事業研究委員会

一 研究テーマ

来年度以降の上小の研修のあり方（案）について考える。

二 テーマ設定の理由

昨年度、本委員会では、先生方に「教育会研修に関するアンケート」にご協力をいただいたことにより、「先生方の教育会活動（研修等）に対する自主性、主体性の向上を図る」ためにはどのような課題があるのか、またどのような改善策が考えられるかを調査・分析することができた。

そして、先生方が研修に参加しにくい状況にあることが大きな課題であることが分かった。そこで今年度は、昨年度のアンケートでの先生方のご意見や、今年度さらに調査・分析をしたりすることで、先生方の研修への自主性、主体性の向上や先生方が研修に参加しやすい状況をどのように設定していったらよいのかを大切にして、「来年度以降の上小の研修体系のあり方」を考えるため、本テーマを設定した。

三 研究の経過

- 1 調査活動の検討と実施 (4～5月)
 - ・アンケートの作成と実施
- 2 来年度以降の研修の提案作成 (5～6月)
 - ・アンケートのまとめと提案作成 (提案先 検討小委員会 検討通常委員会)
- 3 来年度以降の研修の修正提案作成 (9月)
 - ・提案修正 (提案先 検討小委員会 検討通常委員会 検討拡大委員会)
- 4 発信
 - ・研究のまとめによる研究成果の発信 (来年度研修の方向については校長会より発信)
 - ・クリアファイルとリーフレットの作成

四 研究の内容

- ・研修の方向性について
- ・教育課程研究協議会について (授業公開や主事による伝達講習など)
- ・学習指導研究委員会のあり方
- ・調査研究等委員会のあり方
- ・その他

※事業研究委員会の提案を踏まえての研修の方向が校長会より発信されます。それらを事業研究委員会の研究の内容ともさせていただきます。

五 研究のまとめと課題

昨年度・今年度とご協力いただいた先生方のアンケートを大切にして、上小の研修のあり方(案)について考えて、関係する委員会等に提案できた。来年度以降の研修に先生方の願いが反映され、充実したものとなるように心がけて作成できた。来年度以降も、先生方にとってのより充実した研修について考えていきたい。